

コロナ禍における 教区内教会 と共に歩む

プログラム

13:00 開始、開会祈祷

13:10 発題① ^{がんねん のぞみ} 願念望 牧師 (教区議長・白鷺教会牧師)



1963年生まれ。姫路で育ち、徳島大学で建設工学科に学んだ後、3年働いて神学校(東京聖書学院、神戸ルーテル神学校大学院)に学ぶ。卒業後、准允を受けて鳥取信和教会主任(1996年正教師按手)、由布院教会、青森松原教会、国分寺教会を経て2021年4月より白鷺教会牧師。趣味はスキーと水泳、サウナであるが、コロナによりどれもできずにクロスバイクをこいでいる。最近、荻窪駅の南北の連絡道(自転車は押す)を見つけて喜ぶ。社会人2年目の息子と大学生の娘二人と連れ合いに恵まれている。

13:35 発題② ^{うめつ ひろみ} 梅津裕美 牧師 (荻窪清水教会牧師)



香川県出身。17歳の時、米国人宣教師より受洗。国際基督教大学で宗教教育を学び卒業後結婚。一男二女を育て義母の介護を経験。夫の仕事で米国在留時に、現地の大学で聖書学を学び伝道者への召命を受ける。帰国後、子育てをしながら独学で教師検定試験に合格。2001年日本基督教団教師となり、2015年より荻窪清水教会牧師。日本基督教団全国教師会理事長。国際基督教大学、頌栄女子学院中学校・高等学校講師。

14:00 分団

14:40 質疑応答、諸報告、閉会祈祷

2022年
3月21日[月・休]
13:00 ~ 15:00

Zoomによるオンライン開催

コロナ禍で、教区の行事や集まりが自由に出来なくなって約2年が経過しました。互いの教会がどのように礼拝を守り、どのような取り組みの中、主を見上げて歩んでいるのかを知る機会となり、教区創立22年目を教区内教会と共に祈り合うひと時となればと願います。

主催：日本キリスト教団西東京教区 全体研修会委員会

問い合わせ：委員長 猪野正道(清瀬旭が丘教会牧師)

TEL: 042-493-1173

申し込み方法：QRコードを読み取り、Googleフォームからお申し込みください。

申し込み締切：2022年2月28日(月)

参加費：無料 (Zoomの通信費は自己負担となりますので、Wi-Fi環境でのご参加を推奨いたします)

